

令和3年度 墨田区立第三吾孺小学校 学校経営計画・学校評価表(自己評価・学校関係者評価)

令和2年5月26日作成

学校教育目標	「自立」自ら学び、考え、行動する人 「共生」思いやりをもち、共に生きる人 「健康」しなやかで丈夫なところとからだをもつ人
○目指す学校像	「すべてはみんなの笑顔のために」三吾小に集う子供、保護者・地域、そして教職員 すべての人々の笑顔あふれる学校
○目指す児童像	「学ぶ」ということを通して、「思いやり」の上に立つ真の教養と品格とを身に付けようとする子供 そのために、主体的(proactive)に生きる子供
○目指す教師像	①教育への情熱と使命感にあふれた教師 ②自らも学び、子供とともに感動することのできる教師 ③社会人としての教養と品格のある教師

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価記入欄	評価
児童の教育	【人権尊重】	道徳の授業を中心に、全教育活動を通して思いやりのこころを育てる。	基本的な人権を侵害する言動を「見逃さない、許さない」指導を徹底し、組織的に差別やいじめの防止に取り組む。	4 教アで90%以上が組織的に対応したと回答 3 教アで80%以上の教職員が組織的に対応したと回答 2 教アで70%以上の教職員が組織的に対応したと回答 1 教アで組織的に対応したと回答した教職員が70%未満		4 認知したいじめ問題に100%対応、95%以上解決 3 認知したいじめ問題に100%対応、90%以上解決 2 認知したいじめ問題に100%対応、80%以上解決 1 解決80%未満、または対応できないケースがあった					
	【自主自立・自律の態度の育成】	自分で考え、正しく行動する力を育成する。	「三吾あいことば」を徹底し、自主自立・自律の生活態度を身に付けさせる。	4 教アで90%以上が「徹底して指導した」と回答 3 教アで85%以上が「徹底して指導した」と回答 2 教アで80%以上が「徹底して指導した」と回答 1 教アで「徹底して指導した」と回答した教職員が80%未満		4 児アで90%以上が「意識して生活している」と回答 3 児アで80%以上が「意識して生活している」と回答 2 児アで70%以上が「意識して生活している」と回答 1 児アで「意識して生活している」児童が70%未満					
	【個に応じた支援】	コロナ禍における個に応じた支援体制を構築する。	特別支援教育コーディネーターを中心に、不登校傾向や集団不応の傾向のある児童への個別支援体制を人的・物的に構築する。	4 教アで90%以上が「情報共有・組織的な支援を実施」と回答 3 教アで85%以上が「情報共有・組織的な支援を実施」と回答 2 教アで80%以上が「情報共有・組織的な支援を実施」と回答 1 教アで「情報共有・組織的な支援を実施」と回答した教職員が80%未満		4 不登校・不応児童に、100%対応、別室・ICT活用学習95%以上実施 3 不登校・不応児童に、100%対応、別室・ICT活用学習90%以上実施 2 不登校・不応児童に、100%対応、別室・ICT活用学習85%以上実施 1 別室・ICT活用学習実施80%未満、または対応できず。					
児童の教育	【21世紀を生きるための確かな学力の向上】	主体的対話的な学習活動を通して、生きて働く知識・技能の確実な定着を図り、思考力・判断力・表現力等の資質・能力を育成する。	シンキング・サイクルを活用した指導法改善の研究を通して、児童に主体的に学ぶ学び方を定着させる。 7月までに「家庭学習の手引き」を改定し、タブレット端末の効果的な活用を含む家庭学習の定着を図る。	4 教アで90%以上が「積極的に研究した」と回答 3 教アで85%以上が「積極的に研究した」と回答 2 教アで80%以上が「積極的に研究した」と回答 1 教アで「積極的に研究した」教職員が80%未満 4 保アで「学校は家庭学習推進手立てを実施」に90%以上が肯定的回答 3 保アで「学校は家庭学習推進手立てを実施」に85%以上が肯定的回答 2 保アで「学校は家庭学習推進手立てを実施」に80%以上が肯定的回答 1 保アで「学校は家庭学習推進手立てを実施」に80%未満が肯定的回答		4 R3・国語・算数実力テスト(1月末実施)標準偏差がR2 1月比+2ポイント 3 R3・国語・算数実力テスト(1月末実施)標準偏差がR2 1月比+1ポイント 2 R3・国語・算数実力テスト(1月末実施)標準偏差がR2 1月比+0ポイント 1 R3・国語・算数実力テスト(1月末実施)標準偏差でマイナス 4 保アで「家庭学習しっかり取り組んでいる」に85%以上が肯定的回答 3 保アで「家庭学習しっかり取り組んでいる」に80%以上が肯定的回答 2 保アで「家庭学習しっかり取り組んでいる」に75%以上が肯定的回答 1 保アで「家庭学習しっかり取り組んでいる」に75%未満が肯定的回答					
	【健康、安全教育】	自己の健康に関心を持ち、自ら健康に生きようとする態度を養うと同時に、危機回避能力を身に付けさせる。	コロナ禍の体育の授業改善・体育的行事の工夫を行い、運動能力・体力の向上を図る。 避難訓練、安全指導等を通して、災害や不審者に自ら対応できる危機回避能力を育成する。	4 教アで90%以上が「体力テストを分析し取組を行った」と回答 3 教アで80%以上が「体力テストを分析し取組を行った」と回答 2 教アで70%以上が「体力テストを分析し取組を行った」と回答 1 教アで「体力テストを分析し取組を行った」教職員が70%未満 4 全学級が、適切な教材を使用し効果的な防災教育を実施 3 90%の学級が、適切な教材を使用し効果的な防災教育を実施 2 80%の学級が、適切な教材を使用し効果的な防災教育を実施 1 適切な教材を使用し効果的な防災教育を行った学級が80%未満		4 体力テスト結果区平均以上項目が80%以上 3 体力テスト結果区平均以上項目が70%以上 2 体力テスト結果区平均以上項目が60%以上 1 体力テスト結果区平均以上項目が60%未満 4 予告なしの訓練で避難完了まで5分以内 3 予告なしの訓練で避難完了まで6分以内 2 予告なしの訓練で避難完了まで7分以内 1 予告なしの訓練で避難完了まで7分以上					
地域、開かれた学校	【地域と協働した子育て、開かれた学校】	地域の教育財産を生かし、地域を知り、地域を愛し、誇りに思う児童を育成する。	キャリア教育特別授業をはじめ、地域のゲストティーチャーを積極的に招聘し、体験的な学習の充実を図る。	4 ゲストティーチャーを活用した授業を年間7回実施 3 ゲストティーチャーを活用した授業を年間5回実施 2 ゲストティーチャーを活用した授業を年間3回実施 2 ゲストティーチャーを活用した授業を年間3回未満		4 児アで90%以上が「ゲストティーチャーと行う学習のめあてを達成した」と回答 3 児アで80%以上が「ゲストティーチャーと行う学習のめあてを達成した」と回答 2 児アで70%以上が「ゲストティーチャーと行う学習のめあてを達成した」と回答 1 児アで「ゲストティーチャーと行う学習のめあてを達成した」児童が70%未満					
	学校を積極的に開いて、地域と学び、地域から学ぶ教育を推進する。	HPや学校便り等の充実、土曜学校公開、保護者会等を通して、積極的に教育活動の情報発信に努める。	HP、学校だより、学校公開、動画通信等を通して、保護者・地域の学校教育への理解を深め、教育活動への参画を促す。	4 保アで「学校は積極的に情報発信している」に肯定的回答85%以上 3 保アで「学校は積極的に情報発信している」に肯定的回答80%以上 2 保アで「学校は積極的に情報発信している」に肯定的回答70%以上 1 保アで「学校は積極的に情報発信している」に肯定的回答70%未満		4 保アで「学校の教育活動がよく分かる」に肯定的回答85%以上 3 保アで「学校の教育活動がよく分かる」に肯定的回答80%以上 2 保アで「学校の教育活動がよく分かる」に肯定的回答70%以上 1 保アで「学校の教育活動がよく分かる」に肯定的回答70%未満					
教職員	【教職員の資質・能力の向上、働き方改革推進】	サービス事故を「起こさない、起こさせない」教職員集団の指導・育成を図る	年に4回のサービス事故防止研修会、毎月の報告に基づく注意喚起を徹底し、日常からお互いに相談や声かけがしやすい集団作りに取り組む。	4 教アで100%が「当事者意識をもって各研修を受講」と回答 3 教アで95%が「当事者意識をもって各研修を受講」と回答 2 教アで90%が「当事者意識をもって各研修を受講」と回答 1 教アで「当事者意識をもって各研修を受講」と回答した教職員が90%未満		4 事故件数0、保アで教職員の信頼度90%以上 3 事故件数0、保アで教職員の信頼度85%以上 2 事故件数0、保アで教職員の信頼度80%以上 1 事故発生、または保アの信頼度80%未満					
	校内研究、研修を充実し、教職員の指導力向上を図るとともに、計画的な学校評価に基づく経営改善を図る。	教員としての専門性を高めるために、組織的に研修を推進し、教員の指導力、資質・能力の向上を図る。	・校内研究を推進し、指導力を高める。 ・経営支援部に、校務のOJTを推進させる。 ・朝礼講話、INAOHによる資質向上研修を実施する。	4 教アで90%が「各種研修に意欲的に参加」と回答 3 教アで85%が「各種研修に意欲的に参加」と回答 2 教アで80%が「各種研修に意欲的に参加」と回答 1 教アで「各種研修に意欲的に参加」と回答した教職員が80%未満		4 教アで90%が「各種の研修が自己の資質・能力向上に効果があった」と回答 3 教アで85%が「各種の研修が自己の資質・能力向上に効果があった」と回答 2 教アで80%が「各種の研修が自己の資質・能力向上に効果があった」と回答 1 教アで「各種の研修が自己の資質・能力向上に効果があった」と回答した教職員が80%未満					
	教職員の働き方を改善し、健全な学校教育を推進する。	校務を整理し、教職員の働き方改革を推進して、教職員の身体的・精神的な健康を守る。	職員の平均残業時間月45時間以内を達成する。また、ジェンダーフリーな職場の雰囲気醸成を図る。	4 教アで90%以上が「目標在勤時間50時間以内を意識して働くことができた」と回答 3 教アで80%以上が「目標在勤時間50時間以内を意識して働くことができた」と回答 2 教アで70%以上が「目標在勤時間50時間以内を意識して働くことができた」と回答 1 教アで「目標在勤時間50時間以内を意識して働くことができた」と回答した教職員が70%未満		4 週あたりの在勤時間、平均45時間以内を達成 3 週あたりの在勤時間、平均50時間以内を達成 2 週あたりの在勤時間、平均55時間以内を達成 1 週あたりの在勤時間、平均60時間より長い					